

# 心こころの傷きずと回復かいふく

～生きる力を取り戻すために～

差別、いじめ、DVなど辛い体験は、心に深い傷を残します。「忘りたい」と願っても、記憶が突然呼び起こされたり、パニック状態やうつ、呼吸困難になるなど、後遺症(PTSD)が日常生活を脅かします。「通院しても薬をくれるだけで回復しない」というケースも多いようです。

講演では、バイオフィードバックや暴露療法、アロマセラピーなどの代替医療も含めた広い選択肢のなかから、一人一人に最も適したアプローチを組み合わせたホリスティック医療の実際と、回復プロセス、自分でできるストレスコントロールなどを学びます。

■ 日 時 2008年 3月 2日(日)

午後2時から4時まで  
(開場:1:30より)

■ 講 師 ナチュラル心療内科クリニック

院長 竹林 直紀 先生

(プロフィール裏面)

■ 場 所 大阪市立生江人権文化センター

〒535-0004

大阪市旭区生江3-17-2

電話:06-6925-5621 FAX:06-6925-1648

URL:<http://www.ikue-hra.com/>

大阪駅前から、市バス「守口車庫前行き」20分、  
「生江」下車 3分

■ 定 員 50名(先着順・無料)

■ 申込方法

はがき、FAX、電話、あるいは来館にて、  
「講座名、氏名、住所、電話番号、一時保育の希望(1歳～就学前まで:お子さんのお名前、年齢)」を書いて、お申し込みください。

※なにか聞きたいこと、期待することなどがあれば、メッセージをお書き添え下さい。



●お車でのご来場はご遠慮ください

企画実施: (社)大阪市人権協会・大阪市立生江人権文化センター



## 〈講師プロフィール〉

ナチュラル心療内科クリニック

### 院長 竹林 直紀



1957年生まれ。愛知医科大学卒業。関西医科大学第1内科、九州大学心療内科にて心身医学の研修を行う。1998年から、米国サンフランシスコ州立大学ホリスティック医療研究所に2年間留学。バイオフィードバックや補完・代替医療（CAM）を中心とした米国におけるホリスティック医療や統合医療を心身医学の立場から研究。帰国後、2001年より関西医科大学心療内科学講座内にて『統合医療プロジェクト』を立ち上げ、心療内科学講座研究員である鍼灸師・アロマセラピスト／リフレクソロジスト・内気功指導士・カラーセラピスト・タッチヒーラーなどの各種CAMセラピストと共に、統合医療の教育・臨床・研究を行っている。



## 〈協力団体プロフィール〉

### 職場のモラル・ハラスメントをなくす会

2006年2月に大阪で『モラル・ハラスメント』の概念を提唱し、社会的に強い影響を及ぼしたフランス人精神科医マリー＝フランス・イルゴイエヌ先生のシンポジウムを準備した関西実行委員会が前身。2007年5月に市民ボランティア団体、『職場のモラル・ハラスメントをなくす会』を設立。職場でのハラスメント（特にモラル・ハラスメント）を防止することを目的とし、情報提供や相談活動を行う。また、職場ハラスメントの実態調査や講演会の開催、学会への参加を実施。

## 大阪市立生江人権文化センターのご紹介

### ●人権啓発事業

同和問題をはじめ、平和、環境問題など様々なテーマで、講演会や映画会、パネル展などを実施しています。

### ●市民交流事業

趣味教養、健康づくりなど、多種多様な事業を実施しています。

### ●相談事業

相談者の自立、自己実現、権利擁護のため相談事業を行っています。

■生活・福祉・就労相談

■教育・保育・子育て相談

■医療・保険・年金相談

■人権・DV・セクハラ・法律相談

■消費者問題 など

## FAX送信票

FAX: 06-6925-1648

「心の傷と回復」係 生江人権文化センター行き  
担当：長谷川

名前（ふりがな）		電話番号	
住所 〒			
●一時保育（無料）の希望		あり ・ なし	
「保育希望あり」の方のみ	お子さんの名前と年齢		歳
●聞きたいこと、期待することなど			

※受付の際に頂きました個人情報、案内送付以外の目的には利用いたしません。